

授業科目名 <英訳>	社会学（特殊講義） Sociology (Special Lectures)			担当者氏名	文学研究科 准教授 太郎丸 博				
配当学年	全回生	単位数	2	開講期	通年	曜時限	水4	授業形態	特殊講義
題目	社会調査の実際								
【授業の概要・目的】									
社会調査の企画から報告書の作成まで、社会調査の全過程をひとつとおり体験的に学習する。そのような体験を通して、講義で得た知識の身体化を目指す。そのためには、授業時間外の作業が多く必要となる。また、他の受講者との相談や共同作業も多くなる。									
【授業計画と内容】									
1課題あたり1～2週の授業をする予定									
前期									
1. データの入力・読み込み									
2. 単純集計表、ヒストグラムの作成									
3. 変数の操作									
4. クロス集計表、帯グラフの作成									
5. 散布図、箱ヒゲ図の作成									
6. データセットの分割・結合									
7. 独立性の検定									
8. 平均値の差の検定									
9. 多重クロス表分析									
10. 回帰分析									
後期									
1. 調査の企画と仮説構成									
2. 調査項目の設定・質問文・調査票の作成									
3. プリテストと調査票の修正									
4. 対象者・地域の選定とサンプリング									
5. 調査の実施（調査票の配布・回収、面接）									
6. エディティング									
7. 集計、分析									
8. データの視覚化									
9. 仮説検証									
10. 報告書の作成									
【履修要件】									
社会調査士科目A～Eをあわせて受講すること。この科目は、社会調査士科目A～Eの知識を基礎として、それらを総合・実践する科目なので、これらの科目もあわせて受講すること									
【成績評価の方法・基準】									
出席(25%)、宿題(25%)、レポート(50%)									
【教科書】									
授業中に指示する									
----- 社会学（特殊講義）(2)へ続く -----									

社会学（特殊講義）(2)

[参考書等]

（参考書）

轟亮・杉野勇 『入門・社会調査法 2ステップで基礎から学ぶ』（法律文化社）ISBN:978-4589032577

盛山 和夫 『社会調査法入門』（有斐閣）ISBN:978-4641183056

（その他（授業外学習の指示・オフィスアワー等））

オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。